



6月議会へ 一般質問 (長谷川剛議員)

不登校 保護者の要望にどう応える

教育長「相談窓口・HPの情報に充実を図る。費用補助は他の事例確認する」

6月6日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の長谷川剛議員が、①不登校児童・生徒への支援について、取り上げました。

不登校児童生徒数と理由どう把握



二に不登校になった児童・生徒とその保護者への支援が重要だ。

問 不登校対策の柱は、第一に不登校を生まない学校づくり、第

か」という指摘を一方的に受けることもあると聞く。

昨年3月、文部科学省から「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策『COCOLOプラン』」が発表された。

①不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思ったときに学べる環境を整える、

②心の小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援する、
③学校の風土の「見

6月議会閉会へ 県民目線で県政を質す

6月18日に開会した県議会6月定例会が7月5日に閉会しました。特徴を報告します。

▽補正予算総額3億6200万円 介護現場へのICT、ロボット導入。災害支援者用トイレ。市町村のクマ被害防止対策。農業団体の高温対策栽培技術の実証等。

▽福島第一原発事故で山形県が東電におこなっている損害賠償請求の一部和解あっせんの申し立て。

▽健康保険証廃止の延期を求める 請願：県政クラブ提案、石川・議員賛成討論、自公反対で不採択。

▽議員発議意見書 ①鳥獣被害対策：自民提案で全会一致採択。②子育て基本条例に虐待防止条項を加える：県政クラブ提案、石川・議員賛成討論、自公反対で不採択。

③笑い条例：自民提案、関徹反対討論。自公賛成で採択。

▽海外視察の承認 7月6～13日



に5人(自民3、県政2)派遣の計画書提案、関が議運で質問求めるが認められず。本会議で共産党のみ反対。

▽自民党代表質問 知事と自民党が新幹線米沢トンネル実現で協力関係をアピール。共産党除く超党派議員連盟発足。総工費1500億円、効果は短縮時間10分、完成まで15年。費用対効果を満たさない事業を厳しく質します。

▽関の予算特別委質問は後日。☆自民党の悪政と戦い、吉村県政の良い面伸ばし、問題点正す、県議団の役割が改めて明らかに。

(県議 関 徹)

える化」を通じて、学校を「みんなが安心して学べる場所」にする、の3点が目指す姿として示された。

本市の児童生徒の不登校者数と主な理由について、どのように把握しているか。

教育長 文科省では、病気や経済的理由以外で年間30日以上欠席した児童生徒を集計している。

本市の令和5年度の不登校児童生徒数は、小学校では75人で前年度より24人増加、中学校では166人で同26人増加している。

全児童生徒数に占める割合は、小学校では1・39%、中学校では5・62%である。

コロナ禍前の令和元

年度との比較で、小学校は49人増、中学校で69人増となっており、対応については大きな課題だ。

不登校の理由として、県教委の調査では、不登校の主たる理由が多いものから、「無気力、不安」が44・6%、「生活リズムの乱れ、遊び、非行」が21・6%、「家庭の生活態度の急激な変化」が6・8%、

中学校では、「無気力、不安」が51・2%、「人間関係」が9・6%、「学業不振」が7・2%となっている。児童生徒や保護者への支援はもちろん、不登校を生まない学校づくりが大切だ。

「おあしす」支援体制・増設検討は

問 COCLOプランでは主な取組として、不登校特別校や校内教育支援センターの設置促進、教育支援センターの機能強化があげられている。

本市には、マリカの中に適応指導教室「おあしす」が設置されている。

その利用者数と支援体制、今後の増設は検討していないか

教育長 適応指導教室「おあしす」の昨年度利用者数は、一日でも利用した人を含め12人である。(2面につづく)

(1面のつづき)
利用者数の現状をみると、教室の増設は検討していない。
一人一台端末を利用した授業のオンライン配信を、生徒や保護者

と相談して行っている。
教室に行けない児童生徒に対応し、県費で学習指導員が小学校2校、中学校3校に配置されている。

専門相談窓口設置などの要望

問 COCLOプラ
ンでは、一人で悩みを抱えないよう、保護者を支援するとしている。

不登校児童生徒の保護者が有益な情報を得られるよう、各教育委

員会の相談窓口を整備し、教育支援センター、相談機関、保護者の会、フリースクール等に関する分かりやすい情報を提供するとしている。
不登校の子を持つ保

護者から出された声として、学校への欠席報告のメールによる対応の統一、スクールカウンセラーの知識・情報の充実、市の「おあしす」の利用促進や充実、市のホームページの不登校関連情報の充実、不登校専門の相談窓口の設置、フリースクール利用にかかる費用の補助を求めるなどの要望があった。
こうした要望にどのように応えていくか。教育長 児童・生徒の欠席連絡は、各学校で

判断しているが、オンライン連絡を取り入れている学校が多い。
一方で、連絡者の確認や、欠席児童生徒の状況を詳しく知ることが出来ない等、デメリットもある。
全校一律の対応は難しいが、意見は共有する。
スクールカウンセラーは、県教委や県の協会が、年に複数回の研修会を開催している。
相談窓口に関して

は、一層の充実を図る必要がある。
市のホームページの不登校関連情報は、充実を図る。
フリースクールの費用補助は、他の自治体での事例を確認する。
学びの場や機会の確保については、適応指導教室や教育センター、オンライン授業配信等多岐にわたるため、ニーズを把握することから始めたい。

不登校児の健康診断受診促進は

油戸港周辺で「美しいやまがたの海」クリーンアップ運動

油戸住民会主催、建設業者有志など参加し、県支援の海岸清掃活動、「美しいやまがたの海」クリーンアップ運動が6日、油戸港

周辺の海岸で行われ、県では『裸足(はだ)』(裸足)で歩ける庄内海岸を目標し、今年度6回の支援を行っている。

し、ヒラメの稚魚の放流も行われました。
内陸部の生活空間に飛散しているプラスチックゴミが、河川から海に流れ漂う現状は、海洋生物のみならず、食物連鎖で人体にも影響を及ぼします。
菅井巖市議と梅木威地区常任委員がボランティア登録をし参加しました。

問 毎年春に実施される学校での集団検診は、学校にいけない児童生徒は健診を受けられないことになる。
こうした児童生徒への支援は、どのように行われているか
教育長 大きく2つの対応をしている。
登校が出来る生徒は、他の児童生徒がいない最初や、最後の時

間に健診したり、健診日が複数設定されている場合は、自分の学年以外の日程で受診するなど工夫している。
登校できない場合は、市内の医療機関で実施し、医師会の協力により集団検診と同様に、保護者の費用負担が発生しない形で実施している。



地元住民の他、建設業者の有志や、個人など約50人が参加しました。
海岸部に漂着したプラスチックや木片などを約一時間集めました。
収集されたものの多くは木片や萱、ペットボトル・フタ、食料品の包装容器、破損した漁具や釣り具などで、特に細かく砕けたプラスチックは収集が困難でした。
終了後に、山の整備を行っていた子どもたちと合流

土木課入札結果 () 内は予定価格

7月4日入札分
・市道本町三丁目井岡線(深井戸17号井)消雪施設改修工事(陽光町地内)(入札7業者うち1業者辞退)
日本地下水開発(株) 5,460,000円 (5,740,000円)
工期~12/27 (落札率95.12%)

建築課入札結果 () 内は予定価格

7月4日入札分
・市営ちわら住宅1・2号棟給水設備改修工事(西茅原町12番地内)(入札7業者)
桜井管工業(株) 30,750,000円 (31,410,000円)
工期~11/29 (落札率97.90%)
・朝日南部コミュニティセンターエアコン設置工事(上田沢字船渡3番地14)(入札6業者)
(株)エスパー 3,000,000円 (3,190,000円)
工期~8/15 (落札率94.04%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

7月3日入札分
・市集落排水事業 田川地区管路施設清水9~23号新設工事(下清水地内)(入札10業者うち1業者辞退、1業者失格)
小野寺建設(株) 116,800,000円 (117,880,000円)
工期~7/3/19 (落札率99.08%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

7月2日入札分
・城北町地内径200、100耗配水管更新工事(城北町地内)(入札9業者)
荘和設備工業(株) 61,500,000円 (62,800,000円)
工期~7/1/31 (落札率97.93%)